

健康のページ

総合保健福祉センター ☎86－0900
吉川健康福祉センター ☎72－2210

健 診（対象者には個別に通知します）

健診名	健診日	対象者生年月	次回予定日
乳児集団	12月22日(水)	令和3年8月	令和4年1月26日(水)
1歳6カ月児	12月9日(木)	令和2年3月	令和4年1月13日(木)
3歳児	12月10日(金)	平成30年8月	令和4年1月14日(金)

場 総合保健福祉センター

母 子

母子健康手帳と助成券の交付

母子健康手帳の交付と同時に妊婦・産婦健康診査費助成券と新生児聴覚検査費助成券をお渡しします。時間に余裕を持ってお越しください。

- 妊婦
- 妊婦健診の領収書原本、印鑑、振込先の通帳、マイナンバーが確認できるもの、運転免許証などの本人確認ができるもの

乳房管理指導等における費用の助成

- 産後12カ月までの母親（申請の受付は14カ月まで）
- 母子健康手帳、領収書原本、印鑑、振込先の通帳

みつきいたまびよサロン 産後サポート

- 12月7日(火) 午前10時～正午
- 妊産婦、乳児と家族
- 相談、妊産婦同士の交流など（妊娠中も利用可）
- 母子健康手帳
- 場・問 総合保健福祉センター

相 談

乳幼児発達専門相談（すこやか相談）

- 子どもの言葉や発達・行動面の相談
- 12月1日(水) 午後1時～3時
- ☎【要申込】
- 場・問 総合保健福祉センター

成人保健相談

- 医師・保健師・栄養士による相談、血圧測定、尿検査、血液検査など
- ①12月8日(水) 午後2時～3時30分
- ②12月14日(火) 午後1時30分～3時
- 費 血液検査：1,000円(かかりつけ医のある方は対象外)
- ☎【要申込】
- 場・問 ①吉川健康福祉センター ②総合保健福祉センター

不妊・不育専門相談／男性不妊専門相談

県では専門の医師・助産師などによる、不妊や習慣性流産、不育症などに関する相談を行っています。
相談日程や予約方法など、詳しくは県ホームページをご覧ください。

ホームページ
はこちら▶



予防接種

予防接種の受け忘れはありませんか。次の予防接種は期限を過ぎると有料になります。予診票がない場合は、母子健康手帳を持って総合保健福祉センターまたは吉川健康福祉センターまでお越しください。

麻しん風しん混合ワクチン(第2期)

- 平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ
- 令和4年3月31日(木)まで

日本脳炎(第2期)

- 平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ
- 13歳の誕生日前日まで

二種混合ワクチン(ジフテリア・破傷風)

- 平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ
- 13歳の誕生日前日まで

問(市)健康増進課(総合保健福祉センター内) ☎86－0900

その他

がん検診の無料券が届いていませんか？

対象の方には6月に無料券を郵送しています。がんは早期発見・早期治療で治る確率が高い病気です。定期的にがん検診を受診しましょう。無料券を紛失した方は再発行しますので問い合わせてください。

無料券対象検診	対象年齢(令和4年4月1日現在)
肺・胃・大腸がん	40・45・50・55・60歳と70歳以上
乳がん	40・41・45・50・55・60歳と70歳以上
子宮頸がん	21・25・30・35・40・45・50・55・60歳と70歳以上

問(市)健康増進課(総合保健福祉センター内) ☎86－0900

12月1日は世界エイズデー

世界エイズデーは1988年にWHO(世界保健機構)が制定し、毎年12月1日を中心に世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

エイズとはHIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染することによって起こる病気の名称です。HIVに感染しても早期に治療することでエイズの発症を防ぎ、今までと同じように社会生活を送ることが期待できます。

HIV抗体検査や性感染症(肝炎・梅毒)検査は匿名・無料で受けることができます。感染が心配なときは下記で検査、相談をしましょう。

日 毎月第1・3木曜 午後1時30分～2時10分(要予約)

場 加東健康福祉事務所(加東市社1075－2)

問・☎ 加東健康福祉事務所 健康管理課 ☎0795－42－9436

●三木市健康医療相談ダイヤル ☎0120－682－086

24時間年中無休、通話・相談料無料

●小児救急医療電話相談

北播磨圏域子ども医療電話相談 ☎62－1371

午後6時～10時(祝日・年末年始を除く)

兵庫県子ども医療電話相談 ☎＃8000

月～土曜 午後6時～翌日午前8時

日曜・祝日・年末年始 午前8時～翌日午前8時

記号の意味 日日時 場場所 対対象 内内容 講講師 期募集・受付期間 費費用 持持ち物 託託児 休休み
 申申込 ☎電話 窓窓口 郵便 팩ファックス ㊚E-mail ㊚インターネット
 定定員 (先先着 抽抽定員を超えると抽選) 問問い合わせ (☎電話番号・팩ファックス・㊚E-mail)

休日当番医・小児科救急当番医・休日歯科診療

※受診する前に当番医に電話でご相談ください。来院の際にはマスクを着用してください。

当番医および診療科目は変更になる場合がありますので、事前に医療機関へ確認してください。

緊急時のみ利用してください。

- 休日当番医
- 小児科救急当番医
- 休日歯科診療
- 日 午前9時～正午、午後1時～5時(受付：午後4時30分まで)
- 火・木曜(12月30日除く) 午後6時30分～9時30分(受付：午後9時まで)
- 日 午前9時～正午(受付：午前11時30分まで)
- 場 休日歯科診療所(総合保健福祉センター内) ☎86－0903 持 健康保険証

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 ☺ かわい子どもクリニック 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466	3	4
5 ☺ 休日歯科診療 【内・消内・放】 中西医院 志染町広野1丁目 ☎85-1646 【整】 岩本整形外科 志染町青山5丁目 ☎85-7181	6	7 ☺ みやざきクリニック 大村 ☎82-2131	8	9 ☺ 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950	10	11
12 ☺ 休日歯科診療 【小】 小島医院 末広1丁目 ☎82-1057 【外】 服部病院 大塚 ☎82-2550	13	14 ☺ 藤本クリニック 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262	15	16 ☺ かわい子どもクリニック 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466	17	18
19 ☺ 休日歯科診療 【内・小】 神沢医院 別所町高木 ☎83-1510 【皮】 さかい皮フ科クリニック 別所町小林 ☎87-8080	20	21 ☺ 小島医院 末広1丁目 ☎82-1057	22	23 ☺ 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950	24	25
26 ☺ 休日歯科診療 【内】 みきやまりハビリテーション病院 大塚1丁目 ☎83-3316 【外・整・内】 米山外科医院 緑が丘町東2丁目 ☎85-8700	27	28 ☺ かわい子どもクリニック 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466	29	30 ☺ 休日歯科診療 【内・循内・呼内】 かとう内科クリニック 本町3丁目 ☎82-8022 【整】 ときわ病院 志染町広野5丁目 ☎85-2304	31 ☺ 休日歯科診療 【内・消・肝内】 池田クリニック 末広2丁目 ☎86-7207 【泌】 近藤泌尿器科クリニック 別所町小林 ☎84-2525 【外】 吉川病院 吉川町稲田 ☎72-0063	令和4年1月 1 ☺ 休日歯科診療 【内・小】 黒田東自由が丘診療所 志染町東自由が丘2丁目 ☎85-6213 【整】 上田医院 緑が丘町本町1丁目 ☎85-7700
2 ☺ 休日歯科診療 【消内・内】 多田クリニック 末広3丁目 ☎86-7877 【外・胃内・皮・整】 栗田医院 志染町広野1丁目 ☎85-6766		3 ☺ 休日歯科診療 【小・ア・小神】 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950 【脳外・内・外】 正木脳外科クリニック 平田1丁目 ☎81-1155 【外】 吉川病院 吉川町稲田 ☎72-0063		【内】内科 【外】外科 【整】整形外科 【消内】消化器内科 【放】放射線科 【小】小児科 【皮】皮膚科 【循内】循環器内科 【呼内】呼吸器内科 【消】消化器科 【肝内】肝臓内科 【泌】泌尿器科 【胃内】胃腸内科 【ア】アレルギー科 【小神】小児神経科 【脳外】脳神経外科		

調査結果から見えてきた新型コロナウイルスと口腔の深い関係

今年最後の掲載となりました。今年も新型コロナウイルスに翻弄された1年になってしまいましたが、国内のワクチン接種が進み本稿作成中の10月現在、デルタ株の猛威が徐々に収まりつつあります。しかしながら今冬もまだまだ油断できない状況が続きそうです。

さてコロナ禍も2年近くが経過し世界各国から多くの調査結果報告が出てきました。口腔を清潔に保つことがウイルス感染予防につながることについては本コラムでも再三述べてきましたが、それを裏付けるデータが次々と出てきています。たとえばアメリカ国立衛生研究所は、新型コロナウイルスは直接口腔の粘膜や唾液腺の細胞に感染することを明らかにしました。その中で新型コロナで死亡した患者の半数以上の唾液腺のサンプルから新型コロナウイルスのRNAが検出されたことを報告しています。また無症状感染者あるいは軽症感染者の唾液サンプル

を検査した結果、唾液中に含まれる新型コロナウイルスが多い人ほど味覚障害が見られる傾向が報告されています。またイギリスの新型コロナ感染者約15,000人の調査では、肥満かつ歯周病の症状がある人は入院や死亡のリスクが高いという結果が報告されています。さらにカタール大学の調査では、歯周病に罹患している患者グループはそうでないグループに比較して死亡する可能性が8.81倍、ICU(集中治療室)での治療が必要となる可能性が3.54倍高かったという結果を報告しています。

このように新型コロナウイルスと口腔との関係が徐々に解明され、これまで考えられていた以上に口腔ケアの重要性が示唆されています。単に歯周病の予防だけでなく、新型コロナの重症化防止のためにもみんなで口腔ケアを励行しましょう。

それでは来年こそ皆様にとって穏やかな一年となりますよう願っています。

